級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 5 級

第3巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

貝 赤 足 車 金 雨

問題にじっくり取り組む

本文 38ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

5きゅう 3かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. すしの赤(あか)□(がい)はこりこりしている
2. 遠(えん)□(そく)で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
3. お祭(まつ)り□(きん)魚(ぎょ)すくいをする
4. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
5. 赤いえんぴつを□(いっ)本(ぽん)かりる
6. ホタテの□(かい)柱(ばしら)をバターで焼(や)く
7. ろう下に□(あし)音(おと)がひびく
8. □(きん)曜日(ようび)にプールがある
9. 赤い夕日が山にしずむ □
10. 車の窓(まど)から海(うみ)が見える □
11. しとしとと雨がふりつづく □
12. ひまわりの種(たね)が九日で芽(め)を出した □
13. 誕生日に赤飯をたく □
14. 信号(しんごう)の赤色は止(と)まれ □
15. 駅(えき)で電車を待(ま)つ □
16. 雨天で運動会(うんどうかい)が延(の)びる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. お正月のある [いち] 月(がつ) は寒(さむ)い
2. 道(みち)で [いち] 円(えん) 玉を見つけた
3. すなはまで 巻(まき) [がい] をひろう
4. アサリは 二(に) 枚(まい) [がい] だ
5. 手(て) [あし] をばたばたさせておよぐ
6. 右(みぎ) [あし] でけんけんする
7. 夕日で海(うみ)が [きん] 色(いろ) にかがやく
8. 大(たい) [きん] を交番(こうばん)にとどける
9. 赤らむ
10. 赤らめる
11. 九月 になって秋(あき)の虫が鳴(な)く
12. 三年生が 九人 ならんで写真(しゃしん)をとる
13. 川の 水車 がゆっくり回(まわ)る
14. 終点(しゅうてん)で 下車 する
15. 大雨 で道(みち)が水びたしになる
16. 朝(あさ)から 小雨 がふったりやんだりしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい1 B

なまえ

/ 15

1. 信号の□色は止まれ
2. 駅で電□を待つ
3. 夏休みが終わって□月になる
4. 二年生になると□□を習う
5. 運動会で□組をおうえんする
6. 自動□がびゅんと通る
7. しおひがりで 貝 をたくさんとる
8. チーターは 足 がとても速い
9. おこづかいのお 金 を財布に入れる
10. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
11. 遠 足 で動物園に行く
12. おかしを買うのにお金が 足 りる
13. オリンピックで 金 メダルをとる
14. 雨がふって 一 日 中 外で遊べない
15. 岩のすきまに 貝 がくっついている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい1 B-2

なまえ

/ 12

1. 大（おお）で電車（でん）がおくれる（あめ）
2. 野球（やきゅう）は人（にん）で守（まも）る（きゅう）
3. テストで十（じゅう）点（てん）をとった（きゅう）
4. 黒（くろ）い雲（ぐも）が近（ちか）づく（あま）
5. 足る
6. 三に二を足す と五になる
7. カレンダーをめくると六月一日だった
8. 入学したばかりの一年生が校庭（てい）にならぶ
9. 貝がら を耳に当（あ）てると波（なみ）の音がする
10. 魚屋（さかなや）さんに赤貝がならぶ
11. 泉（いずみ）のめがみが金のおのを出してくれた
12. おじいちゃんは大金をかけて家（いえ）を建（た）てた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい2 A

なまえ

/ 18

1. □(あお)空(ぞら)にたこが上がる
2. この本は一(いち)□(まん)冊(さつ)売れた
3. 町の□(こう)通(つう)ルールを守(まも)る
4. 四月に□(にゅう)学(がく)する日を待(ま)つ
5. □(まん)一(いち)の地しんにそなえる
6. 父は国の外(がい)□(こう)の仕事(しごと)をしている
7. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
8. 五月の□(あお)葉(ば)がまぶしい
9. 遠(とお)くでたいこの音がする
10. 夜空に丸い月がうかぶ
11. 日本の首都(と)は東京だ
12. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が十日でとどいた
13. 音楽に合(あ)わせておどる
14. 笛(ふえ)のきれいな音色が聞(き)こえる
15. クラスが一丸となって歌う
16. 川に丸太の橋(はし)をかける
17. 名古屋(や)のあたりを中京とよぶ
18. 十月になると木の葉(は)が赤くなる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい2 A-2

なまえ

/ 14

1. 大きな市には 百(ひゃく) □(まん) 人がくらす
2. 花火を見に 十(じゅう) □(まん) 人が来た
3. 駅(えき)前の □(こう) 番(ばん) で道を聞く
4. 兄と □(こう) 代(たい) で犬の散歩(さん)をする
5. □(せい) 年(ねん) が道(みち)を教(おし)えてくれた
6. □(あお) 色(いろ) のクレヨンで海(うみ)をかく
7. 新聞紙をくしゃくしゃに 丸める □
8. 森で切った 丸太 をトラックで運(はこ)ぶ □
9. 兄は大学に入るため春に 上京 した □
10. おばあさんの家には古い 京人形 がある □
11. 遠足(えん)は来月(らい)の 二十日 だ □
12. エレベーターには 十人 まで乗(の)れる □
13. 階段(かいだん)を上る 足音 が聞(き)こえる □
14. 雨音 がうるさくてねむれない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい2 B

なまえ

/ 18

1. 楽(おん)(がく)に合(あ)わせておどる
2. 川に太(まる)(た)の橋(はし)をかける
3. 新幹線(かん)で東(とう)へ行(きょう)く
4. 月(じゅう)(がつ)に運動会(うんどうかい)がある
5. 毛布(ふ)を洗(まる)(あら)いする
6. 家族(ぞく)で都(きょう)(と)へ旅行(りょ)する
7. おにごっこに人(じゅう)(にん)があつまった
8. うしろから足(あし)が近(おと)づく(ちか)
9. 青い海(うみ)がどこまでもつづく
10. お年玉を合わせると一万円になった
11. 二本の道が交わるところに信号(しんごう)がある
12. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
13. 青年が道(みち)を教(おし)えてくれた
14. 青空にたこが上がる
15. 町の交通ルールを守(まも)る
16. 交える
17. 高い山の上には夏でも万年雪が残(のこ)る
18. トンネルの入口が見えてきた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい2 B-2

なまえ

/ 16

1. ぼくは父に似て□顔だ
2. クラスが一□となって歌う
3. 春にいとこが上□してくる
4. たなに□人形をかざる
5. 両手のゆびは□本ある
6. 花のつぼみが□日でひらいた
7. 笛のきれいな□色が聞こえる
8. 英語の発□をまねする
9. 交じる
10. 交ざる
11. 花束に赤い花を交ぜる
12. 市の図書館には百万冊の本がある
13. 万一のときは先生に知らせる
14. パソコンに名前を入力する
15. 青空に飛行機雲がのびる
16. 青虫がむしゃむしゃ葉っぱを食べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
2. 長い山道を歩くには □(たい) 力(りょく) がいる
3. 夏休みの思い出を □(さく) 文(ぶん) に書く
4. 川の □(ど) 手(て) でつくしをつむ
5. □(こん) 週(しゅう) の金曜日は遠足だ
6. □(たい) 育(いく) の時間になわとびをする
7. 空き箱(ばこ)で 工(こう) □(さく) をする
8. □(ど) 曜(よう) 日(び) はプールに行(い)く
9. □ 夏休みにいなかのおじいさんと 会う
10. □ おやつに 何 を食べようか
11. □ かぜがなおって 元気 になった
12. □ ていねいに大きな 字 を書(か)く
13. □ 父は 会社 に電車で通う
14. □ 元日 の朝に初(はつ)もうでに行く
15. □ 出かける前に 火元 を確(たし)かめる
16. □ 遠足に 何人 来るか先生が数える
17. □ 黒板(こくばん)の 文字 が小さくて見えない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. 父は□(かい)社(しゃ)に電車で通う
2. クラスに□(なん)人(にん)いるか数える
3. 子犬が□(げん)気(き)に走り回る
4. 漢(かん)□(じ)のテストで百点(てん)をとる
5. 兄は社(しゃ)□(かい)の時間に地図を見る
6. 同じ本を□(なん)回(かい)も読む
7. 出かける前に火(ひ)□(もと)を確(たし)かめる
8. □(がん)日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
9. ふでとすみで習(しゅう)□(じ)をする
10. 今は午後三時だ □
11. おふろで体をきれいにあらう □
12. 母とクッキーを作る □
13. 花だんの土をスコップでほる □
14. 今回のテストは百点だった □
15. 長い山道を歩くには体力がいる □
16. 夏休みの思い出を作文に書く □
17. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. すしの 赤(あか) □(がい) はこりこりしている
2. 遠(えん) □(そく) で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
3. お祭(まつ)りで □(きん) 魚(ぎょ) すくいをする
4. □(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
5. この本は □(いち) □(まん) 冊(さつ)売れた
6. 町の □(こう) 通(つう) ルールを守(まも)る
7. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
8. 長い山道を歩くには □(たい) 力(りょく) がいる
9. 夏休みの思い出を □(さく) 文(ぶん) に書く
10. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
11. 川の □(ど) 手(て) でつくしをつむ
12. 父の □(まん) 年(ねん) 筆(ひつ) で書く
13. □ 赤い 夕日が山にしずむ
14. □ 車 の窓(まど)から海(うみ)が見える
15. □ しとしとと 雨 がふりつづく
16. □ 遠(とお)くでたいこの 音 がする
17. □ 夜空に 丸い 月がうかぶ
18. □ 日本の首都(と)は 東京 だ
19. □ 夏休みにいなかのおじいさんと 会う
20. □ おやつに 何 を食べようか
21. □ かぜがなおって 元気 になった
22. □ ひまわりの種(たね)が 九日 で芽(め)を出した
23. □ 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が 十日 でとどいた
24. □ ていねいに大きな 字 を書(か)く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 四月に 学(にゅう)(がく) する日を待(ま)つ
2. お正月のある 月(いち)(がつ) は寒(さむ)い
3. 道(みち)で 円(いち)(えん) 玉を見つけた
4. 大きな市には 百(ひゃく) 人(まん) がくらす
5. 花火を見に 十(じゅう) 人(まん) が来た
6. 駅前(えき)の 番(こう)(ばん) で道を聞く
7. 兄と 代(こう)(たい) で犬の散歩(さん)をする
8. 週(こん)(しゅう) の金曜日は遠足だ
9. 夜(こん)(や) は花火大会がある
10. 育(たい)(いく) の時間になわとびをする
11. 水はわかすと 気(き) に変(か)わる
12. 空き箱(ばこ)で 工(こう) をする
13. 将来(しょう)は 家(さっ)(か) になりたい
14. 森で切った 丸太 をトラックで運(はこ)ぶ
15. ゆきだるまは 丸顔 でにこにこしている
16. 九月 になって秋(あき)の虫が鳴(な)く
17. 三年生が 九人 ならんで写真(しゃしん)をとる
18. おばあさんの家には古い 京人形 がある
19. 名古屋(や)のあたりを 中京 とよぶ
20. 父の 会社 は駅(えき)の近くにある
21. 野球(きゅう)の 大会 で兄のチームが勝(か)った
22. 弟の名前を 何回 もよんだ
23. 宿題(しゅくだい)は 何日 までに出すのか
24. 雨の日は 足元 がすべりやすい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 信号の□色は止まれ
2. 駅で電□を待つ
3. □楽に合わせておどる
4. 川に□太の橋をかける
5. 新幹線で東□へ行く
6. クラスに□人いるか数える
7. 子犬が□気に走り回る
8. 夏休みが終わって□月になる
9. □月に運動会がある
10. 漢□のテストで百点をとる
11. クラスが一□となって歌う
12. しおひがりで貝をたくさんとる
13. チーターは足がとても速い
14. おこづかいのお金を財布に入れる
15. 青い海がどこまでもつづく
16. お年玉を合わせると一万円になった
17. 二本の道が交わるところに信号がある
18. 今は午後三時だ
19. おふろで体をきれいにあらう
20. 母とクッキーを作る
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
23. 花だんの土をスコップでほる
24. 高い山の上には夏でも万年雪が残る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 大□で電車がおくれる
2. 父は□社に電車で通う
3. ぼくは父に似て□顔だ
4. 毛布を□洗いする
5. 野球は□人で守る
6. テストで□十点をとった
7. 春にいとこが上□してくる
8. 家族で□都へ旅行する
9. 兄は社□の時間に地図を見る
10. 同じ本を□回も読む
11. 誕生日まであと□日だろう
12. 出かける前に火□を確かめる
13. □日の朝に初もうでに行く
14. □カレンダーをめくると六月一日だった
15. □入学したばかりの一年生が校庭にならぶ
16. □市の図書館には百万冊の本がある
17. □森には十万本の木が立っている
18. □大雪で交通がみだれる
19. □おまわりさんが交番の前に立っている
20. □今夜は星がよく見える
21. □水泳を続けて体力がついた
22. □風船の中には気体が入っている
23. □作文を先生にほめられた
24. □夏休みの工作で木の船ができた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. □(きょう)弟(だい)でおもちゃを分け合う
2. 学校の帰りに□(こう)園(えん)で遊(あそ)ぶ
3. □(ふゆ)休(やす)み にスキーに行く
4. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
5. 正月に親(おや)□(きょう)弟(だい)が集(あつ)まる
6. 漁船(ぎょせん)が□(こう)海(かい)で魚をとる
7. 真(ま)□(ふゆ)の朝は池に氷(こおり)がはる
8. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行(い)きたい
9. 夏の夜にほたるが 光る □
10. 友達(だち)に心の 内 を話す □
11. 博物館(はくぶつかん)で古い 刀 を見る □
12. 庭(にわ)の 木 に小鳥(とり)がとまる □
13. ふとんに 日光 を当ててほす □
14. カーテンのすき間から朝の 光 がさしこむ □
15. 駅(えき)までの道を 案内 する □
16. お城(しろ)に 宝刀 がかざってある □
17. 台風(たいふう)で 大木 がたおれた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. ふとんに日(にっ)□(こう)を当ててほす
2. 駅(えき)までの道を案(あん)□(ない)する
3. 博物館(はくぶつかん)に小(こ)□(がたな)がかざってある
4. 夜のまどから月(げつ)□(こう)がさしこむ
5. 雨の日は室(しつ)□(ない)で遊(あそ)ぶ
6. お城(しろ)に宝(ほう)□(とう)がかざってある
7. □(もく)曜(よう)日(び)はプールがある
8. ベランダの植(うえ)□(き)に水をやる
9. 兄：は中学校でサッカー部(ぶ)に入っている
10. 近くの公園：で桜(さくら)がさいた
11. 冬：になると北風がふく
12. お正月に新(あたら)しい年：をむかえる
13. スケート場は冬期：だけ開(ひら)く
14. いとこのお兄さん：と虫取(と)りに行く
15. 公道：では自転車(てん)も左側(がわ)を走る
16. 学年：ごとにならんで写真(しゃしん)をとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい4 B-2

なまえ

/ 13

1. 公園(こうえん)の 大(たい) □(ぼく) にせみがとまる
2. ヒーローが手から □(こう) 線(せん) を出す
3. 外国の人が 観(かん) □(こう) に来る
4. 夏休みに 国(こく) □(ない) を旅行(りょ)する
5. 休み時間に 校(こう) □(ない) を見回る
6. 春(はる)になって 草(くさ) □(き) が芽(め)を出す
7. ぼくたちは三人 兄弟 だ □
8. 毎朝 兄 といっしょに学校へ行く □
9. この町の小学校はみんな 公立 だ □
10. 大きな船が 公海 をゆっくり進(すす)む □
11. 冬休み におばあさんの家でもちつきをする □
12. 父は 冬山 でスキーをするのが好(す)きだ □
13. 一年生 の教室(きょうしつ)に花をかざる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい5 A

なまえ

/ 14

1 日曜日の ご ぜん はピアノを習(なら)う

2 日曜日の ご 後(ご) は家で本を読む

3 お しょう 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ

4 駅(えき) まえ で友達(だち)と待(ま)ち合わせる

5 クイズの せい 解(かい) を発表(はっぴょう)する

6 はさみで紙を 切 る

7 地図ではふつう上が 北 だ

8 りんごを 半 分 に切って二人で食べる

9 ライオンは動物(どうぶつ)の 王 とよばれる

10 お年寄(よ)りに 親 切 にする

11 時計の電池が 切 れ る

12 東 北 の夏祭(まつ)りを見に行く

13 九月の 半 ば に運動会(うんどう)がある

14 王 子 がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい5 A-2

なまえ

/ 14

1. 自(じ)□(ぶん)で朝ごはんを作る
2. 晴れた日は気(き)□(ぶん)がいい
3. ノートに名(な)□(まえ)を書く
4. 体を□(ぜん)後(ご)にゆらす
5. 学校では□(しょう)□(ご)にチャイムが鳴る
6. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
7. 道を教えてくれた親切な人にお礼(れい)を言う □
8. 切り紙で雪の模様(もよう)を作る □
9. 北風にふかれて木の葉(は)がちる □
10. わたり鳥は南北を行き来する □
11. 紙を切って半円の形を作る □
12. 夏休みの半ばに海へ行った □
13. 女王がお城(しろ)の窓(まど)から手をふる □
14. おじいちゃんとのしょうぎで王手をかけた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. お年寄(よ)りに 親(しん) □(せつ) にする
2. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
3. コップの水を □(はん) 分(ぶん) 飲(の)む
4. お城(しろ)に □(おう) 子(じ) がすんでいる
5. □(き) り 紙(かみ) で星を作る
6. □(きた) 国(ぐに) では冬に雪が多い
7. ピアノを習(なら)って □(はん) 年(とし) になる
8. □(おう) 女(じょ) がきれいなドレスを着(き)る
9. □ クラスを四つの班(はん)に 分 け る
10. □ 列(れつ)の一番 前 にならぶ
11. □ 雨がやんだので 午 後 は外で遊(あそ)ぶ
12. □ 正 し い 答(こた)えをえらぶ
13. □ 自 分 で朝ごはんを作る
14. □ 分 か れ る
15. □ 日曜日の 午 前 はピアノを習(なら)う
16. □ お 正 月 にお年玉をもらう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい5 B-2

なまえ

/ 15

1. もらった本を 大(たい) □(せつ) にする
2. 丸太の □(き) り 口(くち) を見る
3. 東(とう) □(ほく) の夏祭(まつ)りを見に行く
4. □(ほっ) 海(かい) 道(どう) でスキーをする
5. 夜空に □(はん) 月(げつ) がうかんでいる
6. 試(し)合の 後(こう) □(はん) で点を取(と)った
7. 女(じょ) □(おう) が馬(ば)車で町を通(とお)る
8. □(おう) 様(さま) がごちそうを食(た)べる
9. 図をかくと答えがすぐ 分かる □
10. 分かつ □
11. 自分の考えを発表(はっぴょう)する □
12. 午前 九時に家を出る □
13. かわいい子ねこに 名前 をつける □
14. 時計のはりが 正午 をさしている □
15. ひいおばあちゃんは 大正 生まれだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. 日本は［なん］北（ぼく）に長い国だ
2. 兄には小学校からの親（しん）［ゆう］がいる
3. 家の東（とう）［なん］に大きな木がある
4. 父の［ゆう］人（じん）が家に遊（あそ）びに来た
5. 近所の 原っぱ でたこをあげる［　］
6. 百年前に建（た）てられた 古い お寺を見に行く［　］
7. このくつはぼくの足にぴったり 合う［　］
8. たこの 糸 がぷつんと切（き）れる［　］
9. 夏休みに 高原 の牧場（ぼく）へ行った［　］
10. 兄が 中古 の自転車（てん）を買った［　］
11. テストの点の 合計 を出す［　］
12. 二台のロボットが 合体 する［　］
13. やっと問題（もんだい）をとく 糸口 が見えた［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 家の前に 一(いち) □(だい) の車が止まった
2. ポケットに □(ひゃく) 円(えん) 玉がある
3. 公園の □(みなみ) 口(ぐち) に花だんがある
4. □(なん) 極(きょく) は一年中とても寒(さむ)い
5. 母は高校の 学(がく) □(ゆう) と今も会う
6. 二人の □(ゆう) 情(じょう) は長く続(つづ)いた
7. 大きな □(たい) 風(ふう) が近づいている
8. この人形(ぎょう)は □(ひゃく) 年(ねん) 前(まえ)のものだ
9. 合わす □
10. クラスのみんなで力を 合わせる □
11. ちょうちょうが 野原 を飛(と)んでいる □
12. 夏でも 高原 はすずしい風がふく □
13. 読み終(お)えたまんがを 古本 として売る □
14. 年に一度(と)は父の 古里 に帰る □
15. 三つの数の 合計 を求(もと)める □
16. ボタンを 白糸 でぬいつける □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 春の野(の)□(はら)で花をつむ
2. 兄は店で□(ふる)本(ほん)を三冊(さつ)買った
3. テストの点の□(ごう)計(けい)を出す
4. 毛(け)□(いと)でマフラーを編(あ)む
5. 夏休みに高(こう)□(げん)の牧場(ぼく)へ行った
6. 兄が中(ちゅう)□(こ)の自転車(てんしゃ)を買った
7. 先生の□(あい)図(ず)で走り出す
8. 弟(おとうと)と□(いと)電話(でんわ)で話(はな)す
9. わたしの家のまどは 南 を向(む)いていて明るい □
10. こまったときに助(たす)けてくれるのが本当の 友 だ □
11. 家には自転車(てんしゃ)が 一 台 ある □
12. お祭(まつ)りで 百 円 のくじを引(ひ)く □
13. 日本は 南 北 に長い国だ □
14. 兄には小学校からの 親 友 がいる □
15. 大きな 台 風 が近づいている □
16. このさくらの木は 百 年 も前(まえ)からある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり6Ａ

なまえ

/ 24

1. すしの 赤(あか)□(がい) はこりこりしている
2. お祭(まつ)りで □(きん) 魚(ぎょ) すくいをする
3. □(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
4. 町の □(こう) 通(つう) ルールを守(まも)る
5. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
6. 夏休みの思い出を □(さく) 文(ぶん) に書く
7. □(きょう) 弟(だい) でおもちゃを分け合う
8. □(ふゆ) 休(やす)み にスキーに行く
9. 日曜日の □(ご) 後(ご) は家で本を読む
10. 日本は □(なん) 北(ぼく) に長い国だ
11. 家の前に 一(いち)□(だい) の車が止まった
12. □ チーターは 足 がとても速(はや)い
13. □ お年玉を合わせると 一万 円になった
14. □ おふろで 体 をきれいにあらう
15. □ 近くの 公園 で桜(さくら)がさいた
16. □ 列(れつ)の一番 前 にならぶ
17. □ こまったときに助(たす)けてくれるのが本当の 友 だ
18. □ おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
19. □ おばあちゃんから 入学 のおいわいをもらう
20. □ 花だんの 土 をスコップでほる
21. □ お正月に新(あたら)しい 年 をむかえる
22. □ 正しい 答(こた)えをえらぶ
23. □ お祭(まつ)りで 百円 のくじを引(ひ)く
24. □ 高い山の上には夏でも 万年雪 が残(のこ)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 自□で朝ごはんを作る
2. 駅前の□番で道を聞く
3. 兄と□代で犬の散歩をする
4. □週の金曜日は遠足だ
5. □夜は花火大会がある
6. 真□の朝は池に氷がはる
7. 雪のつもった□山に登る
8. 晴れた日は気□がいい
9. 公園の□口に花だんがある
10. □極は一年中とても寒い
11. カレンダーをめくると六月 一日 だった
12. 雨がふって 一日 中 外で遊べない
13. 市の図書館には 百 万 冊の本がある
14. 森には 十 万 本の木が立っている
15. 水泳を続けて 体 力 がついた
16. 風船の中には 気 体 が入っている
17. トンネルの 入 口 が見えてきた
18. パソコンに名前を 入 力 する
19. この町の小学校はみんな 公 立 だ
20. 大きな船が 公 海 をゆっくり進む
21. 午 前 九時に家を出る
22. かわいい子ねこに 名 前 をつける
23. 転校していった 親 友 に手紙を書く
24. 母は 友 人 とお茶を飲みに出かけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 駅で電□を待つ
2. 川に□太の橋をかける
3. クラスに□人いるか数える
4. 駅までの道を案□する
5. □風が冷たくて耳が痛い
6. 夏休みが終わって□月になる
7. □月に運動会がある
8. 漢□のテストで百点をとる
9. 公園の大□にせみがとまる
10. お城に□子がすんでいる
11. 毛□でマフラーを編む
12. 毛布を□洗いする
13. □赤い夕日が山にしずむ
14. □しとしと雨がふりつづく
15. □遠くでたいこの音がする
16. □日本の首都は東京だ
17. □夏休みにいなかのおじいさんと会う
18. □かぜがなおって元気になった
19. □夏の夜にほたるが光る
20. □博物館で古い刀を見る
21. □はさみで紙を切る
22. □りんごを半分に切って二人で食べる
23. □近所の原っぱでたこをあげる
24. □このくつはぼくの足にぴったり合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 兄は店で[ふる]本を三冊買った
2. ぼくは父に似て[まる]顔だ
3. クラスが一[がん]となって歌う
4. 野球は[きゅう]人で守る
5. テストで[きゅう][じゅう]点をとった
6. 同じ本を[なん]回も読む
7. 誕生日まであと[なん]日だろう
8. 夏休みに国[ない]を旅行する
9. 休み時間に校[ない]を見回る
10. [きた]国では冬に雪が多い
11. 東[ほく]の夏祭りを見に行く
12. おにごっこに[じゅう]人があつまった
13. 兄は大学に入るため春に上京した
14. 父の会社は駅の近くにある
15. 野球の大会で兄のチームが勝った
16. 雨の日は足元がすべりやすい
17. 元日には家族でおせちを食べる
18. 朝の日光をあびて目をさます
19. 月光が海をてらしている
20. おみやげに木刀を買った
21. 道を教えてくれた親切な人にお礼を言う
22. 切り紙で雪の模様を作る
23. 紙を切って半円の形を作る
24. マラソンの後半で前の人をぬいた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 48

1 貝

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 赤

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 足

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 車

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 金

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 雨

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 青

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 音

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 万

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 丸

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 交

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 京

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 48

1 今

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 会

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 体

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 何

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 作

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 元

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 兄

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 光

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 公

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 内

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 冬

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 刀

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん かん字のしくみ 3

なまえ

/ 48

4 北

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 前

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 切

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

1 分

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 原

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 南

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 半

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 午

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 合

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 台

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 古

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 友

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 反対の意味や対になる二字
- イ 意味の近い二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

左右　温暖　急行　読書

1. 巻貝 □
2. 赤組 □
3. 手足 □
4. 電車 □
5. 大金 □
6. 雨具 □
7. 青色 □
8. 発音 □
9. 丸顔 □
10. 交通 □
11. 古今 □
12. 会場 □
13. 気体 □
14. 作文 □
15. 地元 □
16. 兄弟 □
17. 観光 □
18. 公立 □
19. 車内 □
20. 冬山 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん おんとくん

なまえ

/ 22

ふりがなを読み、一字ずつ音読みか訓読みかを確かめて、組み合わせの記号を書きましょう。

ア 音と音
イ 音と訓
ウ 訓と訓
エ 訓と音

1. 巻貝（まきがい） □
2. 赤色（あかいろ） □
3. 右足（みぎあし） □
4. 電車（でんしゃ） □
5. 金色（きんいろ） □
6. 大雨（おおあめ） □
7. 青葉（あおば） □
8. 足音（あしおと） □
9. 万一（まんいち） □
10. 丸太（まるた） □
11. 交友（こうゆう） □
12. 上京（じょうきょう） □
13. 今夜（こんや） □
14. 会場（かいじょう） □
15. 体温（たいおん） □
16. 何回（なんかい） □
17. 作家（さっか） □
18. 地元（じもと） □
19. 兄弟（きょうだい） □
20. 日光（にっこう） □
21. 公立（こうりつ） □
22. 国内（こくない） □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 不満 | 満□

2 対 歩道 | □道

3 対 帰郷 | 上□

4 対 夏至 | □至

5 対 勝利 | 敗□

6 対 私的 | □的

きょう・こう・しゃ・ぞく・とう・ぼく

7 対 倍加 | □減

8 対 農村 | 都□

9 対 集中 | □散

10 対 屋外 | 屋□

11 対 後編 | □編

12 類 若者 | □年

13 類 消息 | □信

14 類 貿易 | □易

おん・かい・こう・せい・ぜん・ない・はん・ぶん

15 類 著述 | 著□

16 類 欠損 | □字

17 類 重要 | 大□

18 類 代価 | 代□

19 類 以後 | □後

20 類 情景 | □景

21 類 修復 | 復□

22 類 経験 | □験

あか・きん・げん・こう・こん・さく・せつ・たい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 自給自□ ソク
2. 一刻千□ キン
3. 晴耕□読 ウ
4. □天白日 セイ
5. 異口同□ オン
6. 玉石混□ コウ
7. 古□独歩 コン
8. 異□同心 タイ
9. 豊年満□ サク
10. 電□石火 コウ
11. □平無私 コウ
12. 春夏秋□ トウ
13. 単□直入 トウ
14. 大義名□ ブン
15. □後不覚 ゼン
16. 南船□馬 ホク
17. 一知□解 ハン
18. □風一過 タイ
19. 意気投□ ゴウ
20. 死一生□ キュウ
21. □年一日 ジュウ
22. 草根□皮 モク
23. 品行方□ セイ
24. □家争鳴 ヒャッ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん よじのじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 財政□字（アカ）
2. 供給不□（ソク）
3. 夜行列□（シャ）
4. 希少□属（キン）
5. □天順延（ウ）
6. □空教室（アオ）
7. □声出力（オン）
8. 億□長者（マン）
9. □太小屋（マル）
10. 玉石混□（コウ）
11. 古往□来（コン）
12. 記者□見（カイ）
13. 異□同心（タイ）
14. 豊年満□（サク）
15. □気回復（ゲン）
16. 異母□弟（キョウ）
17. 眼□紙背（コウ）
18. □共放送（コウ）
19. 国□旅行（ナイ）
20. 春夏秋□（トウ）
21. 一□両断（トウ）
22. 電気□解（ブン）
23. □開手術（セッ）
24. □代未聞（ゼン）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 石十字の旗(はた)がゆれる
   誤 ／ 正
2. 遠息で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
   誤 ／ 正
3. 汽謝がポッポーと走(はし)る
   誤 ／ 正
4. 勤曜日にプールがある
   誤 ／ 正
5. 宇天で運動会(うんどうかい)が延(の)びる
   誤 ／ 正
6. 精年が道(みち)を教(おし)えてくれた
   誤 ／ 正
7. 英語(えいご)の発温をまねする
   誤 ／ 正
8. 大きな市には百満人がくらす
   誤 ／ 正
9. クラスが一岸となって歌う
   誤 ／ 正
10. 町の講通ルールを守(まも)る
    誤 ／ 正
11. 新幹(かん)線で東境へ行く
    誤 ／ 正
12. 混回のテストは百点だった
    誤 ／ 正
13. 水はわかすと気退に変(か)わる
    誤 ／ 正
14. 図工の策品をろう下にかざる
    誤 ／ 正
15. 岩日の朝に初(はつ)もうでに行く
    誤 ／ 正
16. 正月に親共弟が集(あつ)まる
    誤 ／ 正
17. 外国の人が観幸に来る
    誤 ／ 正
18. 学校の帰りに后園で遊(あそ)ぶ
    誤 ／ 正
19. スケート場は登期だけ開(ひら)く
    誤 ／ 正
20. お城(しろ)に宝糖がかざってある
    誤 ／ 正
21. 晴れた日は気文がいい
    誤 ／ 正
22. もらった本を大接にする
    誤 ／ 正
23. 日曜日の午善はピアノを習(なら)う
    誤 ／ 正
24. ピアノを習(なら)って反年になる
    誤 ／ 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

5きゅう 3かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. きょうりゅうの化(か)□(セキ)を見る
2. 誕生(たん)日に□(セキ)飯(はん)をたく
3. □(セイ)年(ねん)が道(みち)を教(おし)えてくれた
4. クイズの□(セイ)解(かい)を発表(はっぴょう)する
5. □(ガン)日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
6. クラスが一(いち)□(ガン)となって歌う
7. 父は国の外(がい)□(コウ)の仕事(しごと)をしている
8. □(コウ)長(ちょう)先生のお話(はなし)を聞(き)く
9. □(キョウ)弟(だい)でおもちゃを分け合う
10. 祖母(そ)は□(キョウ)言葉(ことば)で話す
11. 大きな□(タイ)風(ふう)が近づいている
12. 長い山道を歩くには□(タイ)力(りょく)がいる
13. お城(しろ)に宝(ほう)□(トウ)がかざってある
14. スケート場は□(トウ)期(き)だけ開(ひら)く
15. 日曜日の午(ご)□(ゼン)はピアノを習(なら)う
16. 山の高(たか)さは三(さん)□(ゼン)メートルだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10